NO.359　2023. 1. 11

目黒 unesco
目黒ユネスコ ショートニュース
MEGURO UNESCO ASSOCIATION　http://www.unesco.or.jp/meguro/
United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization
NPO法人目黒ユネスコ協会

新 年 の ご 挨 拶

目黒ユネスコ協会　会長　爲季　繁

新年あけましておめでとうございます。みなさま、おそろいで良いお年を迎えられたことと思います。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

昨年2月、予想もしなかったロシアによるウクライナへの軍事侵攻が始まりました。ウクライナの反攻もあり、戦いは今も続き、収束の兆しは見えず、大変悲しいことです。 両国が停戦し、なんとか早期に話合いをして和平が実現することを心から願っております。

目黒ユネスコ協会は、ユネスコ精神に基づき、世界平和の実現に寄与することを目的とする団体です。このような事態に直面し、我々に何ができるか考え活動してきました。戦火を逃れて近隣国へ避難したウクライナの人たちの救援のため、青年部が、ユネスコスクールである五本木小学校の児童たちと協力して中目黒駅前での街頭募金を行いました。また、会員の皆様からのご寄付を募り、これら浄財を合わせて、ポーランドにある避難民受入施設に寄付しました。みなさま、ご協力ありがとうございました。今後も可能な範囲でこれらの人々への救援活動を行っていきたいと考えております。

また、新型コロナ感染症の広がりは、その後も衰えることなく続いていますが、発生から3年がたち、病気の性格も次第に明らかになってきました。ワクチン接種や、マスク着用などの対策により、かなり効果的に予防できることが分かってきました。このため、令和4年度には、5月の総会開催や、外国語講座、日本語教室、文化講座など対面で実施することが出来ました。

今年は予防対策を講じながら、できる限り積極的に協会活動を進めて行けたらと期待しております。

令和5年の年頭にあたり、会員・役員のみなさまのご指導・ご協力を頂きながら、一つ一つ課題を乗り越えて、明るく、そして楽しく活動ができるより良い年になることを祈念して、新年のごあいさつと致します。

祝！「風流踊」が ユネスコ無形文化遺産に

11 月 30 日、各地で伝承されてきた盆踊りや念仏踊りなど、お囃子に合わせて踊る日本の民俗芸能「風流踊（ふりゅうおどり）*」を無形文化遺産に登録することが発表された。

今回登録が決まったのは、24 都府県の計 41 件でいずれも国の重要無形民俗文化財。09 年に登録された「チャッキラコ」に加える形となり、日本の登録数は 22 件で変わらず。

東京都からは、①小河内の鹿島踊・②新島の大踊・③下平井の鳳凰の舞（文化遺産オンラインより）（写真左から①～③）が選ばれた。なお無形文化遺産には、これまでに歌舞伎やアイヌ古式舞踊、組踊、和食、和紙などが登録されている。　　広報委員会　遠藤　裕子

*風流踊とは盆踊や太鼓踊など各地の歴史や風土に応じてさまざまな形で伝承されてきた民俗芸能。地域の人々が世代を超えて参加し、死者の供養や豊作、雨乞いなどの祈りを込めて踊るもの。（文化庁）

目　次

・新年のご挨拶
・無形文化遺産/1P
・交流ひろば
・全国大会/2P
・受託日本語教育
・支援通信/3P
・お知らせ/4P

国際交流ひろば「ふろしき再発見　包む文化を見直そう」

主催：目黒区教育委員会　　主管：NPO 法人目黒ユネスコ協会
2022 年 10 月 29 日（土）14：00～16：00　　緑が丘文化会館
講師：山田 悦子氏（京都 むす美）　　参加：35 名

当日は爽やかな晴天に恵まれ日本の文化である風呂敷の活用に興味がある日本人や外国の方が次々と来場してくださった。
コロナ禍のために会場の人数制限内いっぱいの方々が期待を寄せる中、爲季会長の挨拶で始まり、講師の山田悦子氏から、映像を見ながら風呂敷の歴史、海外でも注目されている SDGs 時代にもつながるお話をお聞きした。
ワークショップでは各テーブル4人ずつが協力し合い「ふくさ包み」「お使い包み」などを教えていただくうちにその便利さに参加者からは感嘆の声が上がった。
又、綺麗な柄の風呂敷の利用法としてスカーフや防寒着にも使えることがわかると順番に立ち上がり肩から掛けて拍手。
時間はあっという間に過ぎ、配られたお揃いの風呂敷を手に笑顔のうちにお開きとなった。
これを機会にもっと風呂敷を活用してくださる方が増えることを願いつつ、久しぶりに会員間の交流の場を持つことが出来、委員一同は充実した気持ちになった。
ご参加くださった皆様、ありがとうございました。

交流委員長　濱岡　位久子

第 78 回日本ユネスコ運動全国大会 in 木更津
オーガニックシティ木更津からの発信

2022 年 11 月 26 日（土）　かずさアカデミアホール・木更津市制施行 80 周年記念協賛事業
関東ブロックユネスコ活動研究会・千葉県ユネスコ大会 同時開催・参加：約 280 名（全国）
主催：日本ユネスコ協会連盟・千葉県ユネスコ連絡協議会・主管：木更津ユネスコ協会

3 年ぶりの対面開催に、会場では、お久しぶりの笑顔の挨拶があちこちで交わされていた。
記念講演「明日に向かって生きる」と題して、宇梶剛士(うかじたかし)氏（俳優）が登壇した。
アイヌ出身の母親の人権活動家としての激しすぎる生涯や、そのため、両親の長期不在・育児放棄・貧困状態の生い立ちから、反抗的な少年時代だったと自己紹介。その後、立ち直り、俳優で成功。現在は、自身もまた、男女平等や被差別等の人権問題を学び、「今日より明日への夢をもつこと」を大切にしてほしい、と訴えられた。
続いてパネルデスカッションは「誰一人取り残さない平和で持続可能な未来を目指して～オーガニックシティ木更津からの発信～」と題して、木更津市長ほか 2 名が、次世代へ継承したい暮らし方、生き方など、述べられた。
次年度の全国大会は山梨県連主催。関東ブロック研究会は都ユ連主催（青山学院大学・2023/9/3 予定）。東京都から参加の会員（33 名）が、壇上で、青山で会いましょうと開催地アピールを行った。

理事　齊藤　眞澄

受託語学教室　「ボランティアのための日本語教育研修講座」

主催：目黒区教育委員会　主管：NPO法人目黒ユネスコ協会
2022 年 9 月 2 日～12 月 16 日　10 時～12 時　毎金曜 15 回　参加 20 名　中目黒スクエア内
講師：関恵美子氏・宿谷和子氏　（にほんごの会企業組合）

本講座は募集定員 15 名をはるかに超える大勢の応募をいただき、教育委員会に追加の会場確保をお願いし定員を 20 名に増やして、まだまだ暑さの残る 9 月 2 日から始まった。

目黒ユネスコ日本語教室で使用しているテキスト「みんなの日本語初級Ⅰ」に沿って、文法項目の教え方のポイントをご教授いただく講義を 11 回受けた。その後、受講者が支援ボランティアと日本語学習者役になり実習を行った。受講者の年齢層は若く、インターネットから取り入れた絵カードや資料を作成したり、小物ご持参でそれぞれに工夫を凝らしての楽しい実習となった。近年では、日常会話を中心に日本語教育支援を行うのが主流になってきているようだが、ボランティアが文法的なポイントを把握していることは、学習支援に当たり大きなメリットになると思う。最終回には、コロナ禍で多用されている on-line レッスンについての講義を受けた。

受講者は最終回までの 15 回に熱心に出席され、今後もボランティア活動を続けたいとのご意向を示されていて、ボランティア活動に対しての関心の高さを感じている。これからも、地域での日本語教育支援活動にご活躍頂けることへの期待が膨らむ。

最後に、にほんごの会企業組合の講師の先生方、受講者の増員を可能にしてくださった教育委員会そして感染予防対策にご協力を頂き窓の開放や備品の消毒に協力をしてくださった受講者、皆様のお力添えがあってこそ無事に終了できたことに感謝しております。有難うございました。

日本語教育委員会　加藤　光子

支援通信　タイの子どもたちへの教育支援

目黒ユネスコ協会は、長年に亘って、多種多様な支援活動（※）を行っている。その一つに、海外の子ども達への教育支援を 20 年以上継続しているのが、『（公財）民際センター』が主催する「ダルニー奨学金」への協力である。「ダルニー奨学金」ついては、一昨年の1月号(350 号)にも掲載させていただいている。

MACK さん

PAN さん

今年度、支援している 2 名の生徒は、タイのローイエット県パトウムラット郡にある小中併設校(全校 123 名)に在籍し、2 人とも中学 3 年生である。例年と同じく、「民際センターから」は、学校名、生徒名、生年月日、身長、体重、家族環境が記載されている「ダルニー奨学金証書」と共に、生徒の全身写真と生徒が答えたアンケート用紙が送られてきた。

MACK さんは、数学は苦手だが、健康で体力には自信がある。将来は進学して、整備士の仕事を学び、ローイエット県で就職したいとコメントしている。

PAN さんは、国語が得意で、社会・宗教・文化に関心がある。中学校卒業後は、高校への進学を希望しており、卒業後は、ローイエット県での就職を望んでいる。

この国際教育支援は、団体を通してではあるが、支援している生徒本人の姿を垣間見ることができる。希望すれば、生徒との文通も可能である。経済的に厳しい状況に置かれながらも真剣に学ぼうとする子ども達を今後も応援していきたい。

事務局長　久富　美智子

支援活動（※）ウクライナ支援緊急募金＆街頭募金、JIM-NET チョコ募金（イラク医療支援募金）、難病支援（脊髄バンク）世界寺子屋運動支援（書きそんじハガキ回収）、スカラシップ支援（タイ中学生 2 名）、千羽鶴贈呈（原爆の像/広島）他

新型コロナウイルス感染防止のため、ご了承ください！

1月以降の活動が延期および中止になる場合があります。最新情報は当協会の HP でご確認いただけます。

★文化講座 3
「日本の ODA（政府開発援助）と JICA の役割 」（体験から報告）

日時：2023 年 1 月 28 日（土）14 :00～16 :00
会場：緑が丘文化会館
講師：伊藤　嘉一　氏
申込：ハガキ・FAX/当協会 HP の申込フォームから、講座名・住所・氏名・電話番号・同伴者氏名を明記。区報 1 月 15 日号掲載。
締切：1 月 25 日(水)

★美術教室
古代技法で作るガラス工芸

日時：2023 年 2 月 3 日～3 月 3 日(金)14:00～16:00
全 5 回
会場：緑が丘文化会館　費用 4,000 円(材料費)
講師：由水　直樹　氏　ガラス工芸作家
募集人数：20 人（目黒区在住・在勤・在学者優先）
申込方法：往復ハガキで講座名・住所・氏名・年代・電話番号を記入し事務局まで。
応募多数の場合は抽選になります。
参加者決定後返信ハガキにてご連絡します。
詳細はチラシをご覧ください。
締切:1 月 25 日(水)（区報 1 月 15 日号掲載。）

■《書きそんじハガキ回収キャンペーン》
ユネスコ世界寺子屋運動

2023 年 1 月 16 日（月）～2 月 3 日（金）
回収場所：目黒ユ協会事務局、目黒区施設・区立小中学校に設置する回収箱へ。
皆様からの書きそんじハガキは、切手などに交換し日本ユネスコ協会連盟の世界寺子屋運動に寄付します。ご協力をよろしくお願いいたします。

■ 新 年 会

2023 年 1 月 21 日（土）目黒区庁舎 1F
14：30～16：00(14 時受付)
＊活動報告＆生演奏等交流会　詳細はチラシ参照。

■《紀行文》を募集します

これまでに**ユネスコ世界遺産など**を訪れた紀行文を当協会広報 SN に書いてみませんか？
海外、国内を問わず、感銘を受けた体験時の写真と紀行文（200～300 字)の投稿お待ちしています。
なお紙面の都合で掲載できない場合もあります。
申込：QR コードから、またはメール
unesco.kikou1@gmail.com に氏名・連絡先
訪問地・紀行文を明記の上、写真を添付。

■新入会員～ようこそ！～(敬称略)

◇ 志田 友厚　◇毛利 友明　◇高木 眞美

【会員募集】
ユネスコ活動に参加してみませんか。
問合せは事務局まで。

●会員活動紹介

【鈴木純夫個展】
2023 年 1 月 12 日（木）～29 日（日）
会場：トバリエギャラリーTOBARIER.com
〒158-0083 東京都世田谷区奥沢 8-13-9 #102
月、火、水曜日は休廊

活動日誌 11 月～12 月

■11/9（水）発送連絡会
■11/13（日）第 3 回理事会
●11/26(土)日本ユネスコ運動全国大会 in 木更津

1月以降の予定

▲2023/1/10(火)日本語教室　冬期開始
■1/11（水）発送連絡会
■1/16（月）書きそんじハガキ回収キャンペーン
■1/21（土）新年会
★1/28（土）文化講座③
★2/3（金）美術教室「古代技法で作るガラス工芸
★2/11（土）青少年フェスティバル（非公開）
■2/19（日）第 4 回理事会
●2/23（木）都ユ連研修会
★2/26（日）理数教室
「ロボットプログラミング教室 2」
■3/8（水）発送連絡会
■自主語学教室 6 講座（仏 2・英 2・独 1・伊 1）

■目黒ユネスコ協会主催
●目黒ユ協会の関連機関・団体との協力事業
▲目黒ユ協会の関連機関・団体との共催事業
★目黒教育委員会からの受託事業

最新情報や申込フォームは HP からどうぞ!

【編集後記】

TOKYO2020 オリンピックボランティア活動のため、語学教室を探していた時に、目黒ユ協会の存在を知り入会。また教育分野の仕事をしているので、非力ながらお手伝いすることでユネスコについて学ばせて頂きたく、昨年から広報委員として活動しています。様々な活動を通して皆さまと共に「考える、そして学ぶ場」を提供出来ますよう活動していきたいと思います。

今年は兎(うさぎ)年、その跳躍する姿から「飛躍」、「向上」を象徴するそうです。「思いやり」の気遣いをする集団民族の日本人が、日常化したマスクの日々のコロナ禍から、どのように「飛躍」していくのかを今年も見守っていきたいと思います。　　山田　香代

発行人：NPO 法人目黒ユネスコ協会　爲季　繁　編集:広報委員会　〒153-0053 東京都目黒区五本木 2-24-3
TEL.03-5725-6150　FAX.03-5725-6160　e-mail:meguro@unesco.or.jp　http://www.unesco.or.jp/meguro/
会費等振込先：NPO 法人目黒ユネスコ協会 郵便振替：00190-8-187774　銀行振込：みずほ銀行祐天寺支店(普通)1004948